

「朝鮮半島の非核化」

と書いて、

ワナにはまった
文在寅……

「米韓同盟破棄」と読む

西村金一

軍事アナリスト

にしむら・きんいち

中国の習近平国家主席や韓国の特使が「金正恩が朝鮮半島を非核化に向けた行動をとる」と伝え、北朝鮮が核兵器を廃棄するかもしれないという期待が広がっている。だが、金正恩は、「北朝鮮の核兵器を廃棄する」とは一言も発言していない。「朝鮮半島の非核化」と「北朝鮮の核の廃棄」とは、全く違う。

「朝鮮半島の非核化」という言葉

の意味には、北朝鮮の核の廃棄だけではなく、韓国に核兵器が存在しないこと、持ち込まれないことも含まれる。北朝鮮から見れば、韓国に米国の核の傘が与えられないことまで含まれる。

「朝鮮半島の非核化」こそ、北朝鮮が核兵器を廃棄すると見せかけ、米軍の核の脅威を取り除き、米韓同盟の破棄を求めるための罠である。

北朝鮮は昨年末までに、水爆や米国に届くICBMをほぼ完成させたが、逆に金正恩は今、米軍をこれまで以上に恐れている。

朝鮮半島有事において、米軍が韓国に駐留して北朝鮮と戦い、米軍が核ミサイルを北朝鮮に打ち込むことになる、北朝鮮は敗北し、国家は消滅する。米韓軍事同盟により米軍が韓国に存在する限り、北朝鮮はその国家目標とみられる